

朝日の本  
あさひの本  
一日一冊 愛蔵版  
酒井雄哉著  
定価1080円(税別)

## 男子五中 女子四中 優勝

### 習志野市中学バスケット選手権

平成29年度習志野市中学バスケットボール選手権大会が4月22日から29日まで、東邦大学ほかで開かれた。優勝、準優勝は五中、女子は四中



男子優勝の五中



女子優勝の四中

男子決勝戦は五中と二中との対決となった。第1ピリオド、五中はサイドドライブからのセットプレーで樋口が先制。品川、樋口を中心としたドライブからのキックアウトでオフエンスを

組み立てる。二中は宮原、吉川のローポストを起点としたオフエンス。五中は竹

岡の3点シュートや樋口のドライブ、3点シュートが決まりいい流れをつくる。第2ピリオド開始早々、二中は3点シュートを決められるが、宮原の1対1や新井と赤星がリバウンドで活躍。終盤、五中は富永がレイアップを決め、流れを保持していたが、二中は宮原のドライブから林がブザービートとなる3点シュートを決め、二中が点差を縮め前半終了。第3ピリオド、流れをつかんだのは五中。二中は交代が入った廣田が変わってすぐミドルシュートを決めるが、五中は樋口がミドルシュート、ドレイブなど、立て続けに点数を重ね、10点リード。第4ピリオド、二中は林のシュートで8点差とするが、五中は品川、樋口を中心に得点。エンドラインのセットプレーから竹岡がバスケットカウントをとり、一時は15点差まで広がった。しかし、二中は宮原がドライブを仕掛け得点し、廣田が連続して3点シュートを決めるなど、残り2分で44-

39。二中は宮原の得点で3点差に詰めるものの、五中は伊藤がファウルを受けてフリースローを決め、試合終了となった。

女子決勝戦は一中と四中が対戦した。互いにハーフコートマンツーマンディフェンス。先取点は四中。金子のドライブは、ファウルのオフェンスの展開を見せる。中から金子、中から外へのパスから村松がドライブ、3点シュートで得点。一中は石川、松田、上原が得点する。しかし四中は手を緩めず、中神の3点シュート2本に、杉沢が得点を決めて、点差を広げる。四中はオフエンス全体に、中から外への展開で終始リズムをつかみ、勝利を収めた。

男子五中の品川陽平キャプテンは「予選で負けて崖っぷちの状況からチーム全員で立て直し、新人戦に続いて優勝することができてよかった。県大会もこの調子でがんばりたい」、女子四中の村松よりキャプテンは「春季大会では新人戦で出た課題を冬にみんなががんばって直してききました。県大会ではさらに上を目指したい」と話した。大会結果は次の通り。

男子A	①五中②二中③三中④四中
女子A	①四中②一中③五中④三中
男子B	①五中②二中③三中④四中
女子B	①四中②一中③五中④三中

### 習志野選抜が全国へ 小学女子ソフトボール

小学女子ソフトボールの習志野市代表チーム「習志野スーパーガールズ」が7月の全国大会出場を決めた。

第31回全日本小学女子ソフトボール大会千葉予選会は5月28日、千葉県総合スポーツセンターソフトボール場で開かれた。習志野市からは市内4チームの6年生を主体に選抜された習志野スーパーガールズと5年生で構成された習志野スーパーガールズジュニアが出場した。

習志野スーパーガールズは1回戦の八千代ガールズ戦を12-2でコールド勝ち。準決勝戦では柏・船橋ソフトボールクラブに2-0で完封勝ちを収めた。決勝戦では茨城県代表のミルキーエンジェルズと対戦した。終盤まで1-1と熱戦を繰り返したものの、最終回に守備の乱れもあり、1-4。惜しくも準優勝となったが、7月28日から8月1日まで浦安市で開催される全国大会出場権（地元開催権）を得た。



全国大会出場を決めた習志野スーパーガールズ

選抜チームの長嶋陽佳キャプテン（鷺沼イグレット所屬）は「昨年から市内チームの6年生で結成したチームですが、なかなか団結することが難しく、勝てない試合が続いていました。しかし今大会では、チームとしてのまとまりと、一人ひとりが自分の役割をしっかりとやり抜き、目標としていた全国大会の切符を勝ち取ることができました。全国大会では、いまままでの以上の団結力で一つでも多く勝ち抜きたいと思っております」と抱負を述べた。

平成29年度習志野市春季ダブルステニス市民大会が5月7日から21日まで、秋津テニスコートほかで開催された。

男子Aは齊藤利・住永組、女子Aは高橋・四元組が優勝した。

男子A組：①齊藤利・住永（コナミ）  
女子A組：①高橋・四元（コナミ）  
男子B組：①山崎・佐藤（TOP）②三角・小野塚（芝テニス部）③高杉・大綱（一般）  
女子B組：①工藤・清水川（袖ヶ浦）

男子A優勝の齊藤利・住永組  
女子A優勝の高橋・四元組

本紙は下記の朝日新聞サービスアンカー(ASA)からお届けします

ASA 津田沼東部 高萩新聞舗 電話 472-5953

ASA 津田沼 長山新聞店 電話 472-1915

ASA 津田沼南部 習志野朝日(株) 電話 452-4008

ASA 習志野 習志野朝日(株) 電話 451-2355

発行日は毎月5日と20日の2回です。